

第13回ゴールドシュミット国際会議 (Goldschmidt 2003) 日本開催のお知らせ

会議名: 第13回ゴールドシュミット国際会議 (Goldschmidt 2003)

開催時期: 2003年9月7日(日)~12日(金)

開催場所: ぐらしき作陽大学(倉敷市)

主催: The Geochemical Society (国際地球化学会)
The European Association of Geochemistry (欧州地球化学連合)
The Mineralogical Society of America (米国鉱物学会), 日本地球化学会

後援: (独立行政法人) 産業技術総合研究所, (学校法人) ぐらしき作陽大学, 倉敷市, 岡山県, 日本気象学会他: 19学協会 (名称略)

会議の規模: 参加者約800名, 発表論文数約650件(口頭およびポスター), 特別講演

ゴールドシュミット国際会議 (Annual V. M. Goldschmidt Conference) は, 日本地球化学会, The Geochemical Society (国際地球化学会), The European Association of Geochemistry (欧州地球化学連合) が共同で開催する研究集会です。本会議は, 地球内部・地球表層の組成と物質循環, 大気・海洋の組成と物質循環, 気候変動, 環境汚染, 生物地球化学, 宇宙物質と地球の形成等の幅広いテーマや, これらの研究を進めるにあたって必要な分析法や実験法を対象とした, 地球化学の総合的国際研究集会で, 今まで欧州と米国で交互に開催されてきましたが, 第13回大会は初めて我が国で開催される大会となります。

ゴールドシュミット国際会議は, 9のGeneral Sessionsと55のSpecial Symposiaから構成されます。セッションの名称, コンピーナーおよび内容については, 会議ホームページのウェブサイトに掲載されてお

りますのでそれをご覧ください。ホームページで氏名と連絡先を登録していただくと, 今後の情報をe-mailでお送りいたします。

大気化学, 気象学に関係する2つのSpecial Symposia (S04 Long-range atmospheric transport of terrestrial materials over the ocean, S05 Atmospheric aerosols and reactive gases: Their impacts on atmospheric composition and air quality over the Asian and Pacific regions) およびGeneral Session (G02 Climate Change) が準備されておりますので興味のある方は, ホームページに掲載されている詳細をご覧ください。

登録料には, 早期登録割引に加えて, 主催学会の会員割引制度を用意いたします。この機会に, 主催学会への入会をお勧めいたします。詳細は, 各学会ホームページ, あるいはSecond Circularをご覧ください。

当国際会議では, 学生の参加を促すために, 論文を発表する学生に対する財政補助を行います。また, 経済的困難さを持つ国や地域から参加する若手研究者にも財政補助を行います。詳細はホームページをご覧ください。

今後の主なスケジュール

2003年2月 Second Circularの発行 (website), 論文募集・事前登録開始
5月5日講演申込およびAbstractsの締め切り
7月7日事前登録の締め切り
9月7~12日第13回Goldschmidt Conference (倉敷)

Website: <http://www.ics-inc.co.jp/gold2003/>
連絡先: e-mail: gold2003@ics-inc.co.jp